

ハピネス

学校教育目標:未来をになう人間性豊かでたくましい児童の育成
学校経営方針:一人ひとりが輝く 子どもが主役の笑顔あふれる学校

山鹿市立三玉小学校
児童数:168人
文責:校長 北山 綾
令和6年5月29日(第4号)

たくさんの方々に支えられ ～一人ひとりが輝く 笑顔あふれる学校～

お米づくりの学習(5年)



租税教室(6年)



「わたしたちのくらしと税」についての学習でした。税金の種類、税金の使われ方、「人生ゲーム」を通して一生にかかるお金などの学習をしました。班ごとに感想を伝え合いながらの有意義な学習でした。最後に1億円の重さを体感しました。

すいか贈呈(1年)



JAかもと様からスイカ10玉いただきました。1年生、大喜びでした。



三玉青年部の立山隆盛さんが9名の皆様と一緒に指導に来てくださいました。しっかり水やりしていきます。



地域の皆様のご協力により、三玉っ子、いきいきと学習に取り組んでいます。とても反応がよく、素直な姿を褒めていただくことも多いです。「逆に元気をもらっています。」と言ってくださる方もおられます。温かい地域に見守られ、ふるさとを愛す子どもに育つていくこと、大変嬉しく思う日々です。

ふるさとの自然を見つめる(3年)



社方園にて「みかんのひみつ」をさがりました。みかんの花の観察や農家のお仕事についての質問などたくさん勉強しました。6月は収穫です。



児童会テーマ決定、本格発進! ～一人ひとりが輝く 笑顔あふれる学校～

すすんで チャレンジ 笑顔あふれる 三玉っ子!!

5月17日(金)は、児童総会でした。運営委員会から令和6年度の児童会テーマの発表ではじまりました。次に各委員会から1年間の目標とそれを達成するために何に取り組むかについて発表がありました。それぞれの委員会が三玉小をよりよくするために一生懸命考えてくれたのが伝わりました。1時間の中にたくさんの感動がありました。以下、紹介します。

①原稿を見ずに発表する姿、②伝えようとする気持ちが伝わる大きな声、③去年の反省から今年目標を立てる姿、④質問や意見をフロアからたくさん出される様子、⑤質問に即興で答える6年生の姿、⑥初めての児童総会で挙手をして発表する1年生 等々。子どもたちの力は無限大だと感心させられました。4年生以上の委員会のメンバーのみなさん、最上級生として堂々とした姿を見せてくれている6年生のみなさん、児童会テーマの実現に向けて頑張ってくれると期待しています。在校生、みんなでよりよい学校にしましょう。



いろいろなことにチャレンジする様子をこの通信で紹介していきます。ご期待ください。